

科目区分	専門基礎分野			科目番号	0506	曜日時間	金曜日
授業科目	健康と生活						
単位数	1 単位	時間	16 時間	開講時期	1年次後期	授業形態	講義
担当教員	峯田 孝子						
授業目的	原因である疾患や生活環境、治療と機能障害の関連を学び、健康と生活の繋がりを地域の側面から理解して看護に活かすことができる。						
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康と疾患や治療、生活習慣の関連について理解できる。</li> <li>2. 生活と健康上の問題の関連を理解できる。</li> <li>3. 対象であるその人の地域生活が、どのように保持増進されているか学ぶ。</li> <li>4. ライフサイクルと健康と健康管理について理解できる。</li> <li>5. 地域における健康に影響をあたえる要因の対応方法を理解できる。</li> <li>6. 疾患と健康と生活と看護の関連を理解できる。</li> </ol>						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	8	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 健康の定義 対象それぞれの健康の概念</li> <li>2. 健康と疾患との関連</li> <li>3. ライフサイクルと健康 各発達段階における健康問題</li> <li>4. 地域生活の健康上の課題と健康管理 物理・化学的要因（環境と健康） 身体・生理的要因（睡眠・食生活・排泄と健康） 心理・精神的要因（こころの健康）</li> <li>5. 健康障害と生活との関連 健康に影響をあたえる要因 生活の影響 飲酒・喫煙・体重異常・ストレスと健康</li> <li>6. 疾患と健康と生活のそれぞれの関連 看護との関連</li> </ol>	講義	16	峯田 孝子		
終了後課題	「自分の住んでいる地域の生活と健康を考える。」レポート提出						
評価計画方法	筆記試験・授業態度・レポート						
テキスト参考図書	神馬征峰ほか:系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 [2] 公衆衛生【電子版】，						
実務歴有	看護師・保健師						
講義への反映	看護師・保健師としての実践を活かし、健康の保持増進の重要性と実際を教授する。						
備考							